

財っ子通信



～たくましく なかよく かしこく～
 日向市立財光寺小学校学校通信
 令和3年7月21日 第4号
 文責：校長 黒木 将人



1学期も無事終了します。ご協力ありがとうございました。

新型コロナウィルス感染拡大に伴い、警戒しながらの1学期スタートでした。保護者との連携体制作りのために計画した4月の個人面談と参観日も中止。不安のスタートでしたが少しずつ状況も落ち着き、その後は計画通りに学習や行事等進めることができました。7月の個人面談も実施できました。大きな事故等なく過ごせたことが一番です。

ただし課題はあります。特に終盤は危険な遊び方や地域での公共心・マナー等を指導するがありました。落書きや心ないいたずらもありました。でも優しく素直な財っ子達です。職員一同、一人一人の悩みや課題に寄り添いながら適切に導けるよう努めて参ります。ご意見やご相談等あれば遠慮なくお願いします。校長直接でも構いません。河野直樹PTA会長は保護者の相談窓口でもあります。いつでもご相談ください。

夏休みが無事に、そして充実することを願っておりました。ありがとうございました。

スマホ・メディア教室

夏休み前に、3年以上全クラスでメディアに関する授業を行いました。講師は市教委の生徒指導アドバイザー黒木広充先生です。ゲームやネットは楽しく便利、しかし間違えると大変なことに…具体例を挙げながら分かりやすく、ユーモアを交えながらのお話は、子供達の心にしみこんだと思います。以下、講話での大事なメッセージを掲載しておきます。

- ①楽しいはずのゲームは、ネットにつながるようになり、いじめや課金トラブルに発展している!
 - ②利用規約を読んで分からなければ使わない!
(例TikTokに動画を載せたら権利はTikTokへ)
 - ③悪質な悪口・書き込みは法で罰せられる。
 - ④ネットでは感情が伝わりにくい。かんちがいしないために大切なことは顔を合わせて話す。
 - ⑤わかっていても「やめられない病」になる。
そうならないために晩ご飯前にメディアを消す、「1週間チャレンジ」をやってみよう!(今後、財光寺地区3校合同でチャレンジする計画です)
- ★昨年度調査では、財小全児童の携帯スマホ所有率は34%、ルールがある家庭は68%でした。被害やトラブルを避けるために、使うなら必ず夏休み前に家庭ルールを確認しましょう。**

便利だけどルールが大事です！親子で話し合いましょう！



【職員の紹介】

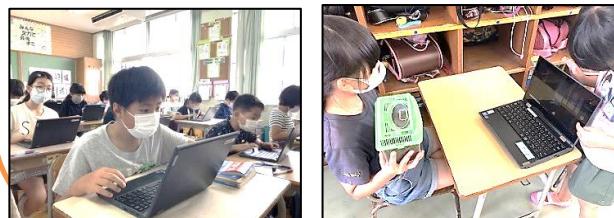
本校2年3組担任の押川成美教諭が、8月1日より産前休暇に入ります。後任は、濱松駿平(はまつしゅんpei)講師(現日向ひまわり支援学校小学部勤務)が務めます。どうぞよろしくお願ひいたします。

R3 財小チャレンジ ~その2~

～タブレット利用ついにスタート～

ついに市内小・中学校で利用が始まり、本校でも学習アプリ「スカイメニュー」や独自購入した「算数ドリルアプリ」を使った授業が始まっています。

ある日見て回ると、2年生が生き物の写真を撮って記録したり、調べたりしていました。6年生は算数の最後にタブレットドリルで問題を解き、自動採点により、やり直しや発展問題に進んでいました。ダンスや合唱を動画撮影するなど、他の学年でも活用し始めています。よりよい方法は研究中です。学習の可能性が広がっていくと思います。



ある朝の風景～高校生のあいさつ～

私の朝は、正門と西門で子供達を迎えることから始まります。7時25分～50分ぐらいの間です。その間は子供だけでなく、大人や高校生も多く通ります。私の顔も認知されたのか、自転車乗りの高校生の方から私にあいさつをしてくれます。私が「行ってらっしゃい。気をつけてねー」と言うと、「行ってきまーす」と返してくれます。さわやかな気持ちになります。毎日顔を合わせれば、そんなあいさつも自然になりました。子供達にあいさつ指導しますが、まずは大人が、あいさつの手本にならなければと思います。「誰もがあいさつかわす町財光寺！」いいですね。